

2 一般廃棄物の現状

熊本県で排出されたごみの量は、平成30年度は約56万トンで、平成29年度に一旦増加したものの、平成25年度以降は徐々に減少しています。

また、県民1人1日あたりのごみの量は856グラム（平成30年度）で、全国で5番目に少ない状況です。

県では、令和7年度の1人1日あたりのごみの量の目標値を811グラムとしており、目標を達成するためには1人1日あたり45グラムのごみの量を減らす必要があります。ごみの量を減らすことは、地球温暖化防止や埋立処分場の延命化にもつながります。

45グラムってどれくらい？

● 生ごみ

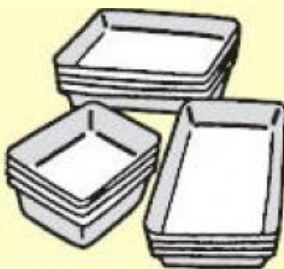
バナナの皮 1枚



たい肥化する

● 食品トレイ

約7~10枚



ばら売りを買ったり、
店のトレイ回収に出す。

● アルミ缶

500ml 缶 1本



なるべくびんにする。